



※学校ホームページ「城央小日誌」には、より多くの画像を掲載しています。



教室の外で学習します



各学年とも、児童が学校生活に慣れ始めました。5月からは、各教科の授業で校庭やまごころ広場、学校外に出かけて学習する機会が増えます。持ち物等の事前準備をお願いすることもありますので、ご協力ください。

避難訓練

3分強で避難が完了しました。令和6年度第1回目のため、避難経路と避難場所の確認が目的です。大人がいなくても「自分の命は自分で守る。」ことができるように、このときは笑い声厳禁です。

1年生は、前もって避難経路の確認をしました。



1年生歓迎会

児童会と高学年児童が企画・運営して、ジェスチャーゲームと〇×クイズを行いました。まごころ班(1～6年の異学年班)で楽しみ、仲良くなれたかな。





まごころサポーター



まごころサポーター等の地域の方々や保護者の皆さんの見守りにより、これまで交通事故に巻き込まれず、不審者に遭遇せず児童は過ごしてきました。ありがとうございます。一斉下校の日にご都合を合わせていただけたサポーターの皆様から、児童へあいさつをいただきました。また、「こども 110 番の家」について、魅力協 渡辺会長から説明がありました。



ちょっといい話



宮っ子ダイアリーに保護者の方が記した、心あたたまる出来事です。

ある教員が、遠方の実家へ飛行機で帰るという話を、学級で何気なく話しました。帰宅後、屋外で遊んでいた複数の児童たちが、飛んでいる飛行機を見かけたときに、先生乗っているかなと言いながらその飛行機へ手を振っていました。

このことをダイアリーに記していただき、その教員はとてもうれしかったと言っています。今後も、ほっとできるお話を、保護者の皆さんにもお伝えしていきたいと思えます。



宇都宮市「学級支援事務」職員配置

本校では児童及び学級数の減少に伴い、教職員の人数が減り、一人の教員が多くの業務・事務を担当して学校を運営しています。このような現状から、令和6年度より学級支援事務職員が配置され、プリント等の丸つけや掲示物の作成などの事務を行うことによって、学級担任が児童の話をゆっくり聞いたり、授業をよりよくする準備などを行ったりする時間を生み出しています。



— 栃木県教育委員会からのお知らせ —

宇河地区教科書展示会

河内教育事務所(東日本ホテル東側) 6/21~7/12

・今年から使用されている教科書を展示します。